

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公表番号】特表2001-508605(P2001-508605A)

【公表日】平成13年6月26日(2001.6.26)

【出願番号】特願平10-518602

【国際特許分類第7版】

H 04 L 12/28

G 06 F 13/00

G 06 F 13/38

【F I】

H 04 L 11/00 3 1 0 D

G 06 F 13/00 3 5 7 A

G 06 F 13/38 3 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月5日(2004.10.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年10月5日

特許庁長官 小川 洋 殿

1. 事件の表示

平成10年特許願第518602号

2. 補正をする者

住 所 アメリカ合衆国 インディアナ州 46290-1024
インディアナポリス ノース・メリディアン・ストリート
10330
名 称 トムソン コンシユーマ エレクトロニクス
インコーポレイテッド

3. 代理 人

住 所 東京都千代田区内幸町二丁目1番1号
飯野ビル336号室
電話 (3502) 2871

氏 名 (8732) 渡辺 勝 徳

4. 補正の対象

発明の名称、明細書、および請求の範囲。



5. 補正の内容

- (1) 発明の名称を「ネットワーク・バス上で接続された装置を制御する方法」と補正する。
- (2) 明細書第20頁第27行の「(Key_Entry)」を「(Key_Entry)」と補正する。
- (3) 明細書第20頁第28行の「(Key_Entry IV)」を「(Key_Entry IV)」と補正する。
- (4) 明細書第20頁第29行の「(lock_Entry IV)」を「(lock_Entry IV)」と補正する。
- (5) 明細書第21頁第1行～第2の「(Key_Entry IV)」を「(Key_Entry IV)」と補正する。
- (6) 明細書第24頁第13行の「(Context_Unlock_Conndition IVs)」を「(Context_Unlock_Condition IVs)」と補正する。
- (7) 明細書第24頁第14行の「(Object IVs Persistence)」を「(Object IVs Persistence)」と補正する。
- (8) 明細書第28頁第11行の「(Locking Manege Object)」を「(Locking Manager Object)」と補正する。
- (9) 明細書第28頁第19行の「(context_numer)」を「(context_number)」と補正する。
- (10) 請求の範囲を別紙のように補正する。

6. 添付書類

請求の範囲

以上

請求の範囲

1. ネットワーク・バス上で接続された第1の装置を制御する方法であつて、
 - (a) 前記ネットワーク・バスによって相互接続された少なくとも第2の装置と通信し、それによって前記第1の装置と前記第2の装置の間に関係を形成するステップと、
 - (b) 前記第1の装置の動作モードを制御し、その少なくとも1つの動作モードは前記ネットワーク・バス上の前記第2の装置によって制御可能なものであり、それによって、前記第1の装置と前記第2の装置の間に関係を形成するステップと、
 - (c) 前記関係の持続性に關係する情報と前記関係を終了させる条件に關係する所定の条件とを記憶するステップと、
 - (d) 第3の装置から問合せデータを受信するステップと、
 - (e) 前記関係の重要性に關係する情報と前記問合せデータとを処理するステップと、
 - (f) 前記終了条件および前記処理済み情報のうちの一方に応答して前記関係を終了させるステップと、
からなる、前記方法。
2. 前記終了させるステップは、前記第1の装置と前記第3の装置の間に新しい関係を形成するステップを含むものである、請求項1に記載の方法。
3. さらに、前記関係を終了させるステップは、許可を得るために前記第2の装置にポーリングするステップに応答して実行される、請求項1に記載の方法。
4. さらに、前記第2の装置の状態をモニタするステップを含む、請求項3に記載の方法。
5. さらに、前記第1の装置に含まれている情報を変更するよう前記第2の装置をイネーブルするステップを含む、請求項4に記載の方法。